

求職者向けセミナー中止のお知らせ



須崎市産業連携開発課では、須坂公共職業安定所の共催を得て、毎年求職者向けセミナーを開催していましたが、新型コロナウイルスの流行のため、今年度は中止することといたしました。毎回ご好評をいただいておりますので、今回は開催することができず残念です。

世の中の当たり前が刻々と変わっていく今、新型コロナウイルス発生前の働き方が難しい業種も出てきています。これからも、変化は続いていくでしょう。あなたは、今後どんな働き方がしたいですか。その希望を叶えるために、今できることはなんですか。この機会に、ご自分の働き方について考えてみてはいかがでしょうか。

応募書類の中で、「あなた」が生き生きと動き出す

応募書類を書くときに意識していただきたいことがあります。それは、書類を読んだ採用担当者が「あなた」という人をイメージできるように表現することです。そのためには、具体的なエピソードを交えて伝えるのが効果的です。例えば、営業職に応募しようと思っている場合「私は営業が向いていると思います。前職での営業経験を生かし、貴社に貢献していきたいと考えております。」と書くのと、「私は、人と接するのが大好きです。前職では、お客様のお役に立つにはどうすればよいかをいつも考えて営業してまいりました。顧客密着型セールスでお客様の心を掴み、貴社に貢献していきたいと考えております。」と書くのでは、全く印象が変わると思いませんか。なぜ自分が営業に向いていると思うのか、なぜ営業の仕事がしたいのか、採用担当者が納得できる根拠を示していくことが大切です。そこから、人柄や応募企業で働くあなたの姿をイメージしてもらうのです。

履歴書や職務経歴書がひとりではあなたの良さを語ってくれることはありません。あなたが表現しなければ、あなたの良さは採用担当者には伝わりません。一方で、あなたの良さも独りよがりでは表現したのでは採用にはつながらないでしょう。私を雇ったら、こんないいことがありますよ。あなたのスキルや人柄がもたらすであろうメリットを応募企業に伝えていって欲しいのです。そして、忙しい採用担当者のことを考えて、一文は短く。端的に分かりやすく表現することも重要です。

